



Generation-Eye (G-eye) 取扱説明書

よくあるトラブルまとめ
(通信・スマートグラス・PC・ポケットWi-Fi)

トラブルの際はかならずご一読ください。



目次①（よくあるトラブル一覧）

操作方法は各マニュアルをご参照ください。

P. 4～6 通信関連（映像が止まる・映らない等）

P. 7 スマートグラス①

Q1. ネットワークエラーが発生してしまい先に進めない。

P. 8 スマートグラス②

Q2. スマートグラスの電源を入れると自動的にG-eyeが起動してしまう。
（Wi-Fiが接続される前にG-eyeが自動起動してしまう。）

P. 9 スマートグラス③

Q3. G-eyeからログインを求められる。（QRコードを求められる。）

Q4. 本体の電源が入らない。

P. 10～11 スマートグラス④

Q5. フリーズしてしまった、または、ホワイトアウトしてしまった。

Q6. G-eye起動中に画面がフリーズしてしまった。

P. 12 スマートグラス⑤

Q7. Bluetoothイヤホンでノイズや音途切れ等が発生する。

P. 13 スマートグラス⑥

Q8. 音声通話ができない。（音が聞こえない。）

P. 14 スマートグラス⑦

Q9. 音声のハウリングが発生してしまう。

Q10. タッチパッドが反応しない。

P. 15 スマートグラス⑧

Q11. フォーカス（ピント）が合わない。

Q12. 映像共有中の画面が反転したまま戻らない。

Q13. 充電をしているはずなのに使用開始後、すぐ電源が落ちてしまう。



目次②（よくあるトラブル一覧）

操作方法は各マニュアルをご参照ください。

P. 16 スマートグラス⑨

- Q14. コントローラーの操作ができない。（反応しない。）（BT-350のみ）
- Q15. 画面が突然ブラックアウトした。（BT-350のみ）
- Q16. 音声は繋がっているが、何も映らない。

P. 17 スマートグラス⑩

- Q17. オペレーター側で受付番号を入力しても映像共有が始まらない。

P. 18～20 スマートグラス⑪

- Q18. 1. ログインエラーで先に進めない。
2. 映像共有を開始しても2, 3分で切れてしまう。

P. 21 スマートグラス⑫

- Q19. デバイス認証エラーが発生した。

P. 22 オペレーター側 (PC) ①

- Q1. 静止画の撮影ができない。
- Q2. カメラマークが灰色でクリックできない。

P. 23～24 オペレーター側 (PC) ②

- Q3. アイコンが全て消えてしまった。
- Q4. アプリが落ちる。（突然アプリが終了してしまう。）

P. 25～26 オペレーター側 (PC) ③

- Q5. 音がでない。

P. 27～28 オペレーター側 (PC) ④

- Q6. PC側の声がスマートグラス側へ届かない。

P. 29 ポケットWi-Fi①

- Q1. Wi-Fiの接続は完了しているがインターネットに接続できない。
- Q2. 上記Q1でも解消しない。
- Q3. 「SIMを認識していません」と表示されてしまう。
- Q4. 充電が70%～80%程で止まってしまう。

G-eye使用の際に下記の様な症状が発生した場合、
通信の影響が考えられます。

- ・ 受付番号を入力して映像共有を開始しても映像が映らない。
- ・ 映像共有中に何度もフリーズする、映像の遅延がひどい。
- ・ 映像共有中に何度も「接続確認中」になってしまう。



スマートグラス側とオペレーター側の通信状況をお確かめください。

※弊社貸出のポケットWi-Fiの場合（ドコモ/KDDI）

1. パスコード「0000」を入力して解除します。
2. 「情報」をタップします。
3. 「通信状態」をタップします。
4. 「WAN側電波強度」をご確認ください。

スマートグラス側とオペレーター側のWi-Fiが
どちらも「非常に強い」※であれば問題ございません。

「強い」以下の場合には通信が不安定な状況です。

P.4をご参照いただき、解消方法をお試しくください。

※「非常に強い」でも不安定な場合はP.5をご参照いただき、
Wi-Fiの設定をお確かめください。

P. 4の続きです。

下記の解消方法をお試しくください。（P. 6までございます。）

- ・ Wi-Fiを5GHz（屋外）に設定

（既に5GHzで使用している場合は2. 4GHzでお試しくください。）

弊社貸出のポケットWi-Fi（ドコモ/KDDI）の場合

1. Wi-Fiのパスコード「0000」を入力して解除します。
2. 「設定」→「LAN側設定」→「無線LAN」の順にタップします。
3. 「5GHz（屋外）」をタップします。

※2. 4GHzを使用する場合は「2. 4GHz」を選択してください。

4. 「はい」をタップしてしばらくお待ちください。

詳細は「ポケットWi-Fi取扱説明書」P. 6をご参照ください。

| | 5GHz | 2. 4GHz |
|----|---|---|
| 長所 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的にWi-Fi以外で使用されない帯域なので非常に繋がりがやすく通信が安定している。 ・ 2. 4GHzと比較して、より高速な通信が可能。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 壁や床などの障害物に強く、電波が遠くまで届きやすい。 |
| 短所 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 2. 4GHzと比較して壁や床などの障害物に弱い。 ・ 通信距離が長くなると電波が弱くなり、通信が不安定になる可能性が高い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 色々な製品で使用されている無線帯域であるため混雑して不安定になりやすい。 ※アパートやマンション等だと他の部屋からの電波の影響を受ける事もあります。 |

P. 5の続きです。

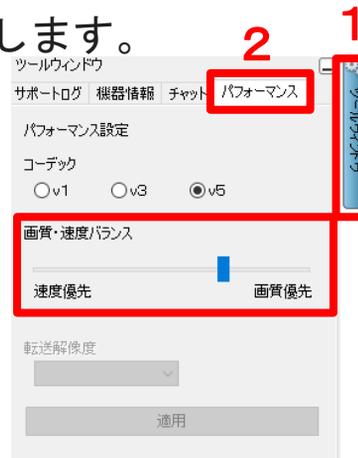
- ・ポケットWi-Fiの設定をご確認ください。

弊社貸出のポケットWi-Fi（ドコモ/KDDI）の場合

※パスコード「0000」を解除後に下記をご確認ください。

1. 「設定」→「ECO設定」→「ECOモード」 「OFF」
 2. 「設定」→「WAN側設定」→「LTE/3G」 「ON」
 3. 「設定」→「WAN側設定」→「公衆無線LAN」 「OFF」
 4. 「設定」→「LAN側設定」→「セカンダリ」 「OFF」
 5. 「設定」→「国際ローミング」 「OFF」
- ・映像共有中にPC側のパフォーマンス設定を行ってください。

1. 画面右端の「ツールウィンドウ」をクリックします。
2. 「パフォーマンス」をクリックします。
3. 「画質・速度バランス」を「速度優先」側に設定して「適用」をクリックしてください。



- ・Wi-Fiの通信キャリアを変更する

キャリアによって通信エリアが異なります。

弊社では、ドコモ/KDDI/ソフトバンクをご用意しておりますので変更をご希望の際は各担当者へお問い合わせくださいませ。

Q1. ネットワークエラーが発生してしまい先に進めない。

(「インターネットに接続できませんでした」と表示される。)

インターネットに接続できませんでした。
電波の良い所をご利用ください。

終了

再試行

A1. Wi-Fiの接続ができていない場合に発生いたします。

1. 一旦ホーム画面に戻ります。

Mシリーズ：本体の中央ボタンを長押しします。

BT-350：コントローラーの「○ホームキー」を押します。

2. 「設定」を開きます。

3. 「Wi-Fi」を開きます。

4. Wi-Fiを「ON」にします。

5. 「保存済み」と表示されている
Wi-Fiを選択して
接続してください。

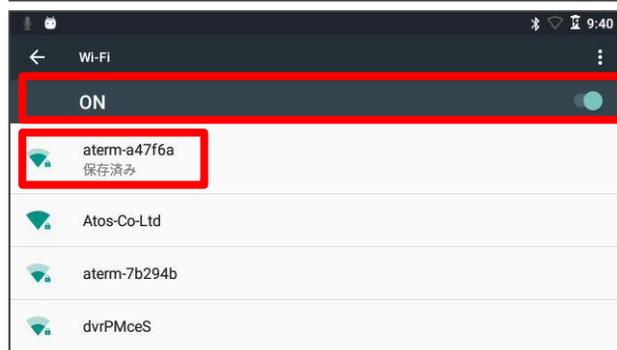
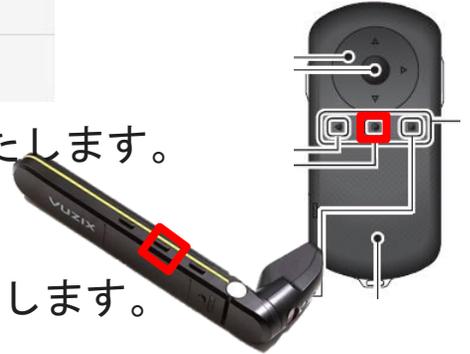
6. Wi-Fiが「接続済み」に
なったことをご確認ください。

7. 再度ホーム画面に移動してから
G-eyeを開いてください。

※接続済みでも解消しない場合、

Wi-Fiの通信が切れている
可能性がございます。

P. 29をご参照ください。



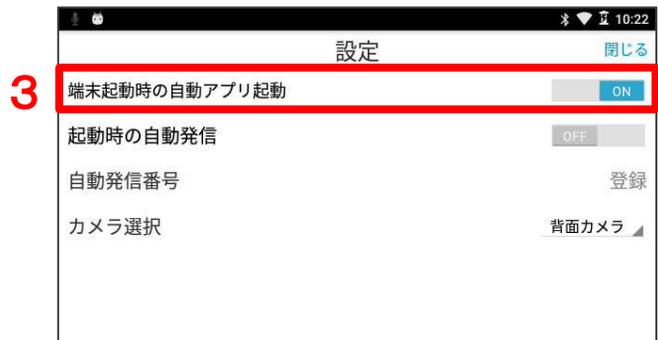
Q2. スマートグラスの電源を入れると自動的にG-eyeが起動してしまう。

(Wi-Fiが接続される前にG-eyeが自動起動してしまう。)

※QRコードを求められる場合は、P. 9のQ3をご参照ください。

A2. G-eyeの設定を変更します。

1. 「メニュー」を開きます。
2. 「設定」を開きます。
3. 「端末起動時の自動アプリ起動」
→ 「OFF」にします。



Q3. G-eyeからログインを求められる。(QRコードを求められる。)



A3. ログアウトしてしまっている状態です。

弊社が発行しているスマートグラス用のアカウント (ID) のQRコードをかざして再度ログインしてください。
ログイン後、P. 8のQ2をご参照いただき初期設定を行ってください。



Q4. (Mシリーズ) 本体の電源が入らない。

A4. 本体の充電が全くない状態の場合、

本体への電力供給に時間がかかる場合がございます。

G-eye取扱説明書 (スマートグラスM300XL Ver.) P. 4の

電源の入れ方をご参照ください。

※充電していただいてからご利用までにしばらく間が空いた場合は、放電してしまい充電がなくなってしまうこともございます。

Q5. フリーズしてしまった、または、ホワイトアウトしてしまった。

A5. 電源ボタンを約10秒間長押しして強制終了（電源OFF）します。

Mシリーズ



BT-350



Q6. G-eye起動中に画面がフリーズしてしまった。

A6. エラーが発生している状態なのでG-eyeを強制終了します。

＜Mシリーズの場合＞（BT-350の場合は次ページをご覧ください。）

1. 本体の中央ボタンを長押しし、ホーム画面へ移動します。

2. G-eyeにカーソルを合わせた状態で
本体の前方ボタンを長押しします。

3. 「アプリ情報」が開きます。

4. 再度前方ボタンを長押しします。

5. **「強制停止」※**を選択してください。

6. 「OK」を選択します。

7. 再度ホーム画面に移動していただき、

G-eyeを開いてください。



※「アンインストール」を選択して

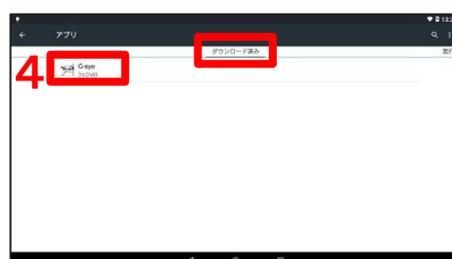
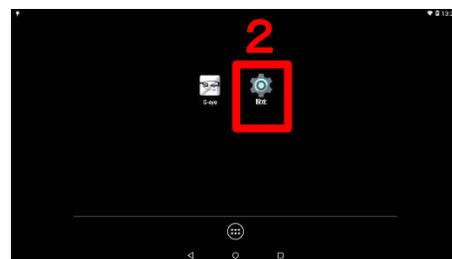
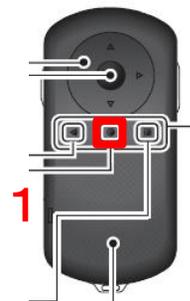
しまうと、G-eyeがアンインストールされてしまいます。再度インストールするには弊社にスマートグラスをお送りいただく必要がございますのでお気を付けください。

Q6. A6. <BT-350の場合>

(Mシリーズの場合前ページをご覧ください。)

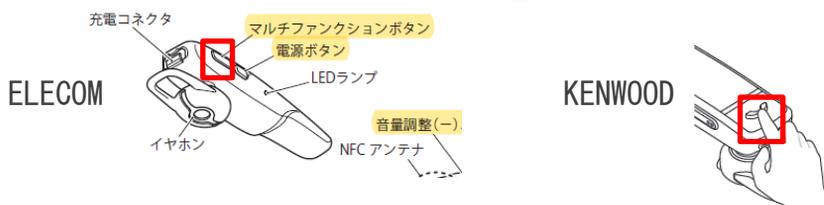
1. コントローラーの「○ホームキー」 を押し、ホーム画面へ移動します。
2. 「設定」を開きます。
3. 「アプリ」を開きます。
4. 「ダウンロード済み」からG-eyeを選択します。
5. **「強制停止」※**を選択してください。
6. 「OK」を選択します。
7. 再度ホーム画面に移動していただき、G-eyeを開いてください。

※「アンインストール」を選択してしまうと、G-eyeがアンインストールされてしまいます。再度インストールするには弊社にスマートグラスをお送りいただく必要がございますのでお気を付けください。



Q7. Bluetoothイヤホンでノイズや音途切れ等が発生する。

A7. イヤホンのファンクションボタンを1度押してください。



解消しない場合は下記をご確認ください。

1. ポケットWi-Fiは5GHzで接続されているかご確認ください。
→2. 4GHzで接続されている場合はP. 5をご参照いただき、5GHzの接続に切り替えてください。



ここが5Gと表示されていれば5GHzで接続されているので問題ありません。2Gの場合は2. 4GHzで接続されているので切り替えを行ってください。

2. 近くで電子レンジやワイヤレス電話機、または他のBluetooth機器を使用していないかご確認ください。
→電波干渉を避けるため、離れてご使用ください。

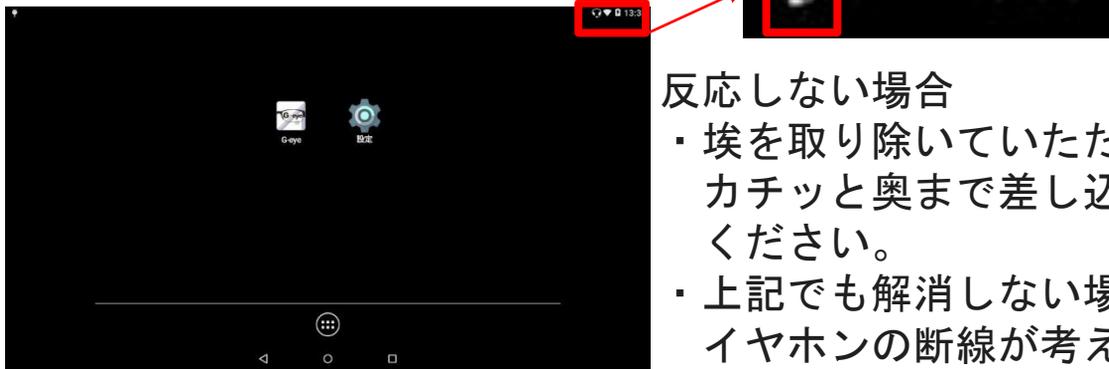
Q8. 音声通話ができない。（音が聞こえない。）

A8. Mシリーズの場合は、Bluetoothイヤホンが、BT-350の場合は、有線イヤホンが上手く反応していない場合がございます。一旦G-eyeを終了していただき、イヤホンの接続を再度ご確認くださいませ。

<Mシリーズの場合>



<BT-350の場合>



反応しない場合

- ・ 埃を取り除いていただき、カチッと奥まで差し込んでください。
- ・ 上記でも解消しない場合はイヤホンの断線が考えられます。

ホーム画面の右上のBluetoothマークやへが上記の様になっていれば接続されています。イヤホンが接続される前にG-eyeを開くとイヤホンが反応せず、音声通話できません。接続が完了してからG-eyeを開いてください。解消しない場合、P. 27, 28をご参照いただき、PC側のマイクの接続もご確認ください。

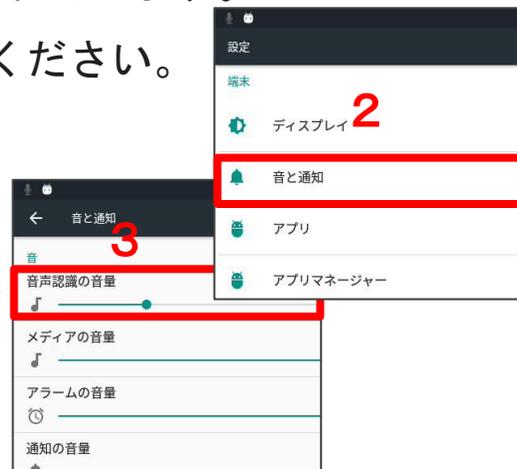
Q9. 音声のハウリングが発生してしまう。(Mシリーズのみ)
(Bluetoothイヤホンを使用せず、スマートグラスの
スピーカー・マイクを使用する場合)

A9. スマートグラスとオペレーター側の距離が近いと発生いたします。
離れていただき、必要に応じてスマートグラスの音量を
調節してください。調節方法は下記の通りです。

※調節にはタッチパッドを使用します。タッチパッドは
誤操作防止のため出荷時に無効に設定されています。

先にQ10をご参照いただき、有効にしてください。

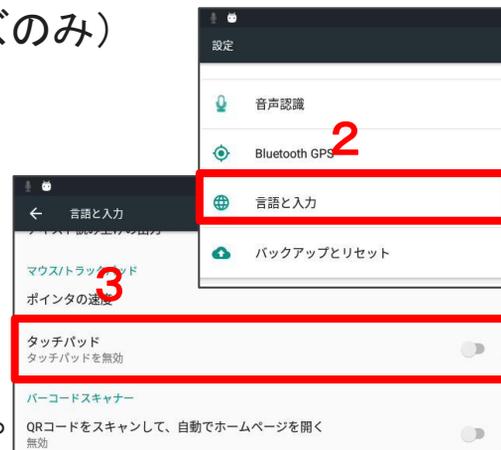
1. 「設定」を開きます。
2. 「音と通知」を開きます。
3. 「音声認識の音量」をタッチパッドを
使用してご調整ください。



Q10. タッチパッドが反応しない。(Mシリーズのみ)

A10. 誤操作防止のため出荷時に無効に
設定されているため有効に変更します。

1. 「設定」を開きます
2. 「言語と入力」を開きます
3. 「タッチパッド」有効にしてください。



※設定後タッチパッドが上手く作動しない場合がございます。
その際にはスマートグラスの再起動を行ってください。

Q11. フォーカス（ピント）が合わない。

A11. 下記をお試しください。

1. G-eye起動中のまま、

Mシリーズの場合は、本体の中央ボタンを長押しします。

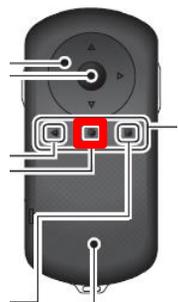
BT-350の場合は、コントローラーの「○ホームキー」を押します。

2. 一度ホーム画面へ移動します。

3. 再度G-eyeを開いてください。

それでも合わない場合は充電不足が考えられます。

本体とバッテリーの充電をして再度お試しください。



Q12. 映像共有中の画面が反転したまま戻らない。（Mシリーズのみ）

A12. 下記をお試しください。

1. G-eye起動中のまま本体の中央ボタンを長押しします。

2. 一度ホーム画面へ移動します。

3. 再度G-eyeを開いてください。



Q13. 充電をしているはずなのに使用開始後、すぐ電源が落ちてしまう。

A13. 充電アダプターの出力が足りていない可能性があります。

1. 0A以上の出力のものをご利用いただき、コンセントを使用して充電してください。（BT-350で出力が足りていないアダプターを使用して充電した場合、充電中のランプがすぐに消えてしまうことが確認されております。）

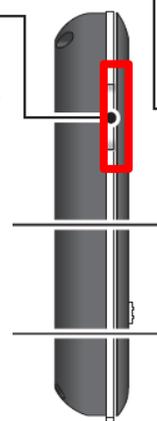
Q14. コントローラーの操作ができない。（反応しない。）
 (BT-350のみ)

A14. キーロックが有効になっている可能性がございます。

コントローラーの左側面にある「切替キー」を長押ししてください。

切替キー

明るさ調整または 2D/3D モード切替を変更します。（十字キーで設定を変更します。）長押しするとキーロックをオン/オフします。



Q15. 画面が突然ブラックアウトした。（BT-350のみ）

A15. 画面ミュートになっている可能性がございます。

本体の側面を2度軽く叩いてください。

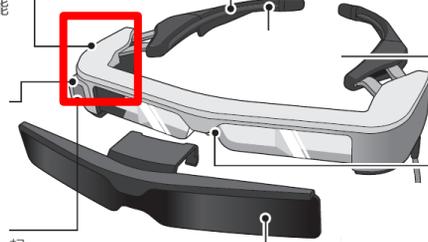
揺れを検知するとミュートが解除されます。

G-eye使用中にカメラ映像のみが切れた場合は、

Q16をご参照ください。

ミュートノック

二度軽く叩いて、映像と音声を一時停止してミュート（遮断）する機能があります。



Q16. 音声は繋がっているが、何も映らない。

A16. カメラ映像を切ってしまう可能性がございます。

1. 右下のアイコンにカーソルを合わせて、選択します。
2. 「カメラ映像」にカーソルを合わせて、チェックを入れます。



Q17. オペレーター側で受付番号を入力しても映像共有が始まらない。

A17. 二重ログインをしてしまっている可能性がございます。

スマートグラス側・オペレーター側のログイン情報をご確認ください。オペレーター側はログインコードでスマートグラス側は下記からご確認ください。

1. G-eyeを開きます。
2. 「メニュー」を開きます。
3. メンバーコードをご確認ください。
4. お渡ししているスマートグラス用のアカウント（ID）のものと同じメンバーコードが表示されていれば問題ありません。異なるメンバーコードが表示されている場合はログアウトしていただき、P. 9をご参照いただき、正しいアカウント※でログインしてください。

※アカウントにはそれぞれ用紙上部に機器名や（レンタル品の場合）

5桁の管理番号が記載されております。

記載がない場合は各担当者へご確認ください。



Q18. 1. 右図のようなログインエラーで先に進めない。

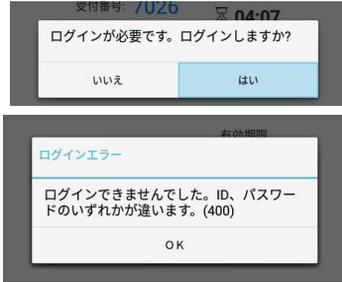
2. 映像共有を開始しても2, 3分で切れてしまう。

A18. G-eyeのアプリデータを削除します。

※一度ログアウトするのでアカウント（ID）をお手元にご用意いただいてから行ってください。

＜Mシリーズの場合＞（BT-350の場合はP. 20をご覧ください。）

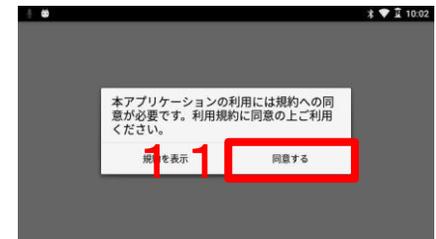
1. 本体の中央ボタンを長押しし、ホーム画面へ移動します。
 2. G-eyeにカーソルを合わせた状態で本体の前方ボタンを長押しします。
 3. 「アプリ情報」が開きます。
 4. 「ストレージ」を開きます。
 5. 前方ボタンを長押しします。
 6. 「データを消去」を選択します。
 7. 「OK」を選択します。
 8. 中央ボタンを長押しします。
 9. G-eyeを開きます。
- 次ページに続きます。



A18. P.18の続きです。

アプリデータ削除後は初期設定が必要です。

10. 「許可」を選択します。
11. 「同意する」を選択します。
12. 「許可」を選択します。
13. アカウント（ID）のQRコードをかざしてログインします。
14. 「メニュー」を開きます。
15. 「設定」を開きます。
16. 「端末起動時の自動アプリ起動」
→「OFF」にします。
17. 「エントリー」画面に戻ります。
18. 受付番号をオペレーター側に伝えて映像共有を開始します。
19. 「許可」を選択します。



Q18. A18. <BT-350の場合> (Mシリーズの場合P. 18をご覧ください。)

1. コントローラーの「○ホームキー」 を押し、ホーム画面へ移動します。
2. 「設定」を開きます。
3. 「アプリ」を開きます。
4. 「ダウンロード済み」からG-eyeを選択します。
5. 「データ消去」を選択します。
6. 「OK」を選択します。
7. 再度ホーム画面に移動していただき、G-eyeを開いてください。
8. アプリデータ削除後は初期設定が必要です。
9. 「同意する」を選択します。
10. アカウント (ID) のQRコードをかざしてログインします。
11. 「メニュー」を開きます。
12. 「設定」を開きます。
13. 「端末起動時の自動アプリ起動」→「OFF」にします。
14. 「エントリー」画面に戻ります。
15. 受付番号をオペレーター側に伝えて映像共有を開始します。

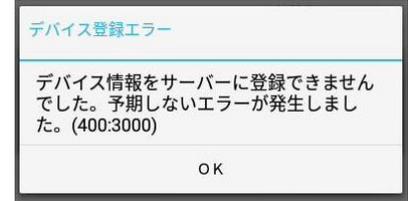


Q19. 右図のようなエラーが発生した。

(Mシリーズのみ)

A19. G-eyeの許可設定を確認します。

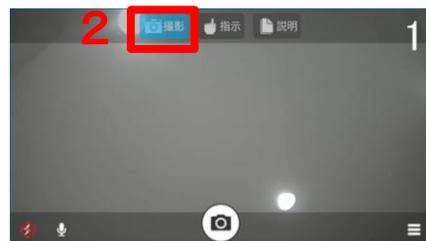
1. 本体の中央ボタンを長押しし、ホーム画面へ移動します。
2. G-eyeにカーソルを合わせた状態で本体の前方ボタンを長押しします。
3. 「アプリ情報」が開きます。
4. 「許可」を開きます。
5. 「カメラ」「ストレージ」「マイク」のトグルボタンを右側（許可）にしてください。
6. ホーム画面に戻り、G-eyeを開いてください。



Q1. 静止画の撮影ができない。

A1. 下記の手順をお確かめください。

1. 「リモート」をONにします。
(青く点灯している状態になります。)
2. 「撮影」モードにします。
3. カメラマークをクリックします。
4. 「高解像度画像を送信」をクリックして
「はい」をクリックすることで
静止画を保存できます。

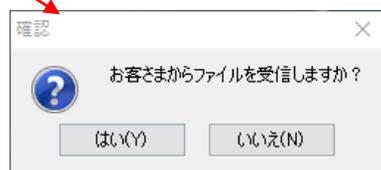


Q2. カメラマークが灰色でクリックできない。

A2. 静止画を保存する際の確認ダイアログが表示されている可能性がございます。

「はい」か「いいえ」をクリックしてください。

「はい」を選択した場合、静止画データの転送中は同様にカメラマークは灰色になり、クリックできない状態になります。



転送終了後にクリックできるようになりますので、お待ちください。

※通信状況によっては転送に時間がかかる場合がございます。

Q3. アイコンが全て消えてしまった。

A3. 全画面モードになっております。

下記の方法でアイコンを表示します。



1. 「リモート」をONにします。



(青く点灯している状態になります。)

2. 画面上のどこかをクリックすると

アイコンが表示されます。



※通信状況によってはクリックしてもすぐに

表示されない場合がございます。一度クリックした後は、

アイコンが表示されるまで少々お待ちください。

Q4. アプリが落ちる。(突然アプリが終了してしまう。)

A4. 下記をご確認ください。

- ・スマートグラスを同時に2台以上接続していないか。
→通信に負荷がかかってしまい落ちてしまう可能性がございます。
- ・PCのスペックがG-eyeの動作環境を満たしているか。
(弊社からレンタルしているものであれば問題ございません。)
動作環境は次ページをご参照ください。
- ・Windowsの更新が動いていないか。
→PCの「設定」→「更新とセキュリティ」からご確認ください。
更新中の場合、アプリの動作に影響が出る場合がございますので、
停止していただくか、終了してからG-eyeをご利用ください。



オペレーター側 (PC) ②-2



オペレーターツール (パソコン側) 動作環境

| | |
|---------------------|---|
| OS | Windows 8.1 (32bit/64bit)/Windows 10(32bit/64bit) ※日本語版Windows OSに対応/iOS10.0以上を搭載したiPhone・iPad |
| CPU | 1GHz以上 ※2GHz以上推奨 (カタログスペック上の最大値) |
| メインメモリ (RAM) | 1GB以上 ※2GB以上推奨 |
| ビデオ (GPU) | 1024x768x16bit以上 ※1280x1024x32bit推奨 |
| 記憶領域 空き容量 | 100MB以上の空き容量(システムドライブ) |
| その他 | ブロードバンドでインターネットに接続されており HTTP・HTTPSの通過が可能なこと ※プロキシ環境においてツールを利用できない場合がございます パソコンにマイク及びスピーカーが内蔵されていることをご確認ください |

Atos Co., Ltd.

©2021 Atos Co.,Ltd.

22

<PCスペックご確認方法>

- ・ 「OS」 「CPU」 「RAM」

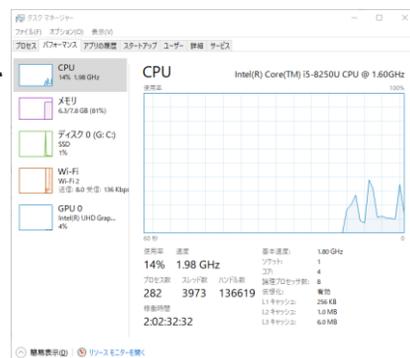
「設定」 → 「システム」 → 「詳細情報」 → 仕様が表示されます。

- ・ 「CPU」 「RAM」 「GPU」

キーボードの「Ctrl」 + 「Shift」 + 「Esc」を同時に押してください。

→タスクマネージャーが表示されるので

「パフォーマンス」を開いてください。



Atos Co., Ltd.

©2022 Atos Co., Ltd.

24

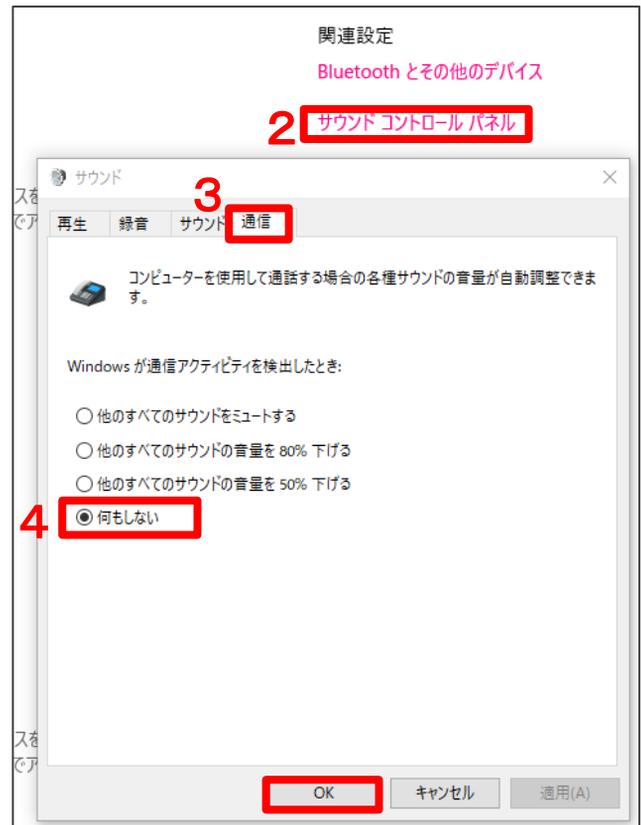
Q5. 音がでない。

A5. 下記をご確認ください。

- ・ブラウザや他のアプリで動画や音楽を再生している場合、またはZoomやTeams等を同時にご利用の場合はG-eyeの音量が小さくなる場合がございます。

下記の設定を行ってください。

1. 「設定」→「システム」→「サウンド」を開きます。
2. 「サウンドコントロールパネル」を開きます。
3. 「通信」を開きます。
4. 「何もしない」に設定して「OK」をクリックしてください。

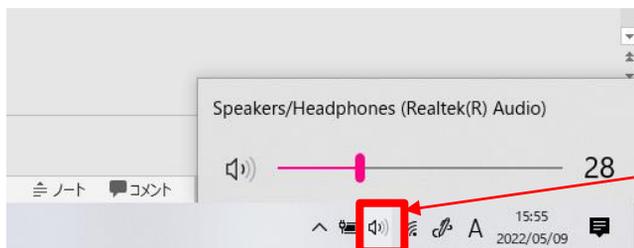


次ページに続きます。

A5. P. 25の続きです。

- ・ディスプレイを接続している場合

ディスプレイ接続時のスピーカーの出力先設定をご確認ください。



PC画面右下の
スピーカーアイコンを
クリックしてご確認ください。

- ・外付けスピーカーをご利用の場合

接続を再度ご確認ください。

1. 「設定」→「システム」→「サウンド」を開きます。
2. 出力の「サウンドデバイスを管理する」を開きます。
3. 使用するスピーカーが無効になっていないかご確認ください。

- ・PCの再起動で解消する場合もございます。

※出力先設定やスピーカーの設定を変更した場合は

設定を反映させるためにG-eyeの再起動を行ってください。

Q6. PC側の声スマートグラス側へ届かない。

（スマートグラス側もP. 13をご参照の上ご確認ください。）

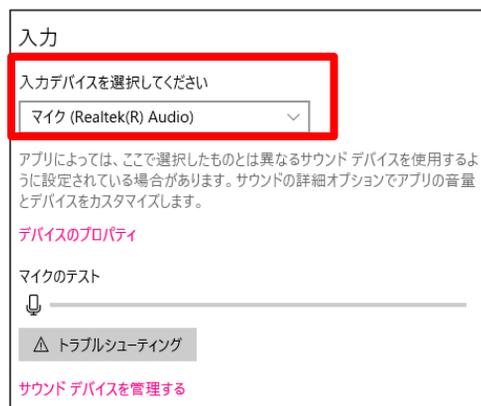
A6. 下記をご確認ください。

- ・ G-eye使用時、PCのタスクバー（右下あたり）にマイクアイコンが表示されていない場合はマイクが内蔵されていないかマイクが反応していない可能性があります。



- ・ マイクが内蔵されていない場合
外付けマイク（マイク付きイヤホン等）をご利用ください。
マイクを接続後はG-eyeを再起動してください。
接続が上手くいかない場合はPCの再起動を行ってください。

- ・ ディスプレイを接続している場合
マイクが反応しない場合がございます。
ディスプレイを切断するか下記でディスプレイ接続時のマイク設定をご確認ください。
「設定」→「システム」→「サウンド」
→入力デバイスをご確認ください。



次ページに続きます。

A6. P. 27の続きです。

- ・マイクが反応していない場合

PCの設定でマイクの許可設定等をご確認ください。

① 「設定」 → 「プライバシー」 → 「マイク」

→ 「アプリがマイクにアクセスできるようにする」と

「デスクトップアプリがマイクにアクセスできるようにする」

を「オン」にしてください。

② 「設定」 → 「システム」 → 「サウンド」を開きます。

1. マイクのテストを行ってください。

2. 反応しない場合 → 入力デバイスをご確認ください。

問題なく反応する場合 6. にお進みください。

3. 「サウンドデバイスを管理する」を開きます。

4. 使用するマイクが無効になっていないかご確認ください。

5. 「トラブルシューティング」を行ってください。

6. 問題なく反応する場合 →

「サウンドコントロールパネル」を開きます。

「録音」 → 「マイク」 → 「レベル」で

音量を上げてください。



ポケットWi-Fi①

Q1. Wi-Fiの接続は完了しているがインターネットに接続できない。

A1. Wi-Fiの設定で通信が切れている可能性がございます。

「設定」→「WAN側設定」→「LTE/3G」を「ON」にしてください。

合わせて下記の設定もご確認ください。

「設定」→「WAN側設定」→「公衆無線LAN」 「OFF」

「設定」→「LAN側設定」→「セカンダリ」 「OFF」

「設定」→「国際ローミング」→「OFF」

Q2. 上記Q1でも解消しない。

A2. APN設定をご確認ください。

「設定」→「APN設定」→「SIM 1」→

・ドコモの場合「iijmobile (typeI/mobile@iij) 」

・KDDIの場合「iijmobile (typeK/mobile@iij) 」

→該当するものをタップ→「選択」

Q3. 「SIMを認識していません」と表示されてしまう。

A3. 「設定」→「SIM切替」→「SIM1固定」に設定してください。

Q4. 充電が70%～80%程で止まってしまう。

A4. 「設定」→「メンテナンス」→「ロングライフ充電機能」を「OFF」にしてください。

Atos

www.atos.co.jp